

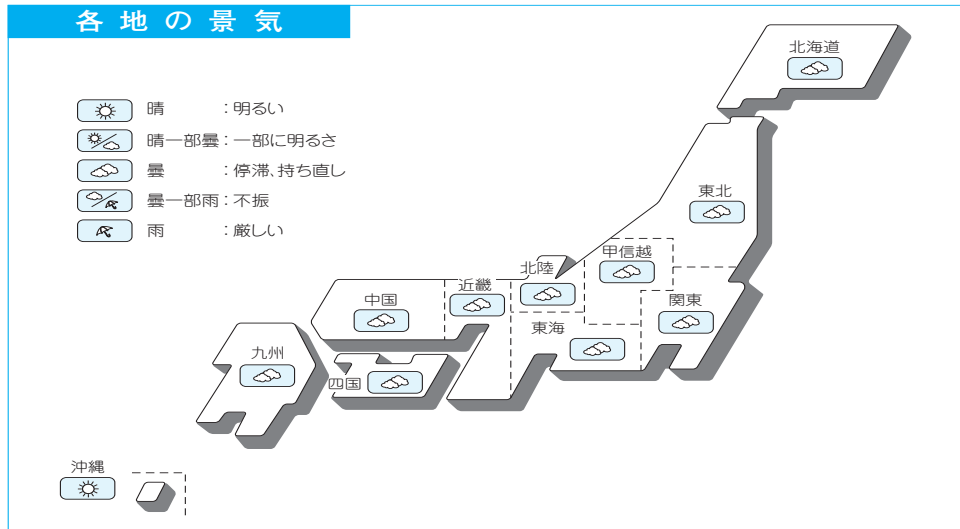
全国地方銀行協会



地方経済天気図

(平成28年11月発表分) から

引き続き足踏み状態

1. 各地の景況感



-  • 北海道、関東、中国…輸出は輸送機械が減少。設備投資は製造業で積み増す動き。
- 東北…住宅建築は足許減少。生産は電子部品がやや上向き。
- 甲信越…個人消費は大型小売店販売、乗用車販売が減少。住宅建築は上向き。
- 北陸…輸出は低調。住宅建築は上向き。
- 東海、四国…輸出は輸送機械が減少。住宅建築、公共工事は上向き。
- 近畿…輸出は低調。公共工事は上向き。
- 九州…輸出は弱含み。生産は一般機械、電子部品が増加、観光も入込客が増加し、上向き。
-  • 沖縄…観光は入込客が増加し、好調を持続。個人消費も大型小売店販売が増加し、好調。

2. 東北の状況

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢
								

東北の景況は、公共工事が上向き、雇用情勢も回復に向けた動きにあるものの、個人消費、輸出が弱含むなど、横這い。

個人消費は、乗用車販売が減少したほか、大型小売店販売において衣料品、飲食料品が減少し、やや弱含み。住宅建築は、持家、貸家、分譲住宅いずれも減少し、足許減少。設備投資は、製造業で投資を積み増す動きがみられるものの、全体では伸び悩み。公共工事は、国、県が増加し、やや上向き。輸出は、船舶、鉄鋼、アジア向け非鉄金属が減少し、弱含み。

生産活動は、電子部品・デバイスが増加し、やや上向き。観光は、観光地への入込客が伸び悩み、足許一服。雇用は、製造業、医療・福祉、卸・小売業で新規求人数が増加し、回復に向けた動き。

先行きは、横這い圏内で推移するとみられている。

(全国地方銀行協会「地方経済天気図」11月16日発表分より抜粋)